

## 平成 29 年度募集 研究助成申請書の記入方法

申請書は次の①～⑦です。

- ①応募申請者に関する事項
- ②応募申請者の専門分野での活動
- ③助成申請研究課題について
- ④研究費（予定）に関する事項
- ⑤研究成果に関する事項
- ⑥共同研究者
- ⑦研究実施承諾書

原本一部を郵送にて当会内の申請書類提出先（下記）に提出して下さい。

コピー一部は、応募申請者にて保管して下さい。

### 【記入方法】

#### ①応募申請者に関する事項

年齢は、提出日現在のものを記入して下さい。

主な職歴は、現在より遡り、6つ以内の記載で結構です。

#### ②応募申請者の専門分野での活動

##### ○主な研究業績について

【一般枠】応募者： 論文・著書・報告書等、紙面により公表したものに限り記入して下さい。

【研究奨励枠】応募者： 主な研究業績は、公表の有無に関わらず記入して下さい。

##### ○専門分野における主な活動

【一般枠】・【研究奨励枠】共通： 講演、学会・研修会等の参加等々幅広くご記入ください。

##### ○研究に関する現在の自己課題

【研究奨励枠】応募者に限り、箇条書きでご記入ください。

【一般枠】応募者には、記入の設定がありません。

#### ③助成申請研究課題について

##### ○計画研究課題：

研究のタイトルに該当する内容を 40 文字以内程度でご記入ください。

##### ○キーワード：

研究課題のキーワードをとなる用語を日本語または英語で、5つ以内でご記入ください。投稿（予定）時のキーワードと異なって可。

○研究背景：

研究論文の検討及び社会ニーズ等の検討を行い、研究を取り巻く状況や進展について記述して下さい。

○研究目的：

何をどの程度明らかにしようとするのかを明確に記述して下さい。

○研究の意義：

研究結果がもたらす意味や価値、重要性について記述して下さい。

○対象設定とその数：

規模や数、選定方法を具体的に記述して下さい。

○データ収集・実験の時期：

何月何日、または何月何日から何週間程度など具体的に記述して下さい。

○デザイン及びデータ収集法：

縦断・横断、前向き・後ろ向き、質的・量的わかりやすくデザインを明記し、具体的なデータ収集方法を記述して下さい。

○倫理的配慮：

研究の倫理的側面（個人の尊厳及び自由意思の尊重、個人情報保護、危険回避等）の問題について、どのような倫理的配慮を行うのかを具体的に記述して下さい。

○研究の独創性・臨床応用性等：

申請研究が、既存研究と異なりどのような点で独創性があるかを端的に記述して下さい。また、結果が臨床現場や教育現場に具体的にどう活用される見込みがあるかを記述して下さい。応用性が基礎的データとしての活用に残る場合は、そのことを明記して下さい。

○研究課題と関連のある文献：

主な参考文献に相当する文献を3つ以内選択して、その著者名、タイトル、掲載雑誌名、掲載年度、掲載ページを記入して下さい。また、申請書類提出に際し、ここに記入した文献のコピーを各一部添えて下さい。

○教育的支援（助言等）についての確認

【研究奨励枠】での応募者に限り、確認欄を設定してあります。教育的支援（助言等）について該当する場合は、該当口欄に✓をつけて下さい。回答しない場合は、✓をつけないでください。

④研究費（予定）に関する事項

計画段階で、用途目的が定まっている項目について、概算をご記入ください。

【一般枠】：1件につき100万円を上限とする。

【研究奨励枠】：1件につき40万円を上限とする。

⑤研究成果に関する事項

研究成果の公表予定は、あくまでも予定ですので、実際は異なっても結構です。他、「研究成果の発表に際して」2点、「研究経過または成果の報告義務への同意」1点にご同意いただける場合は、申請

代表者の署名・捺印をお願い致します。また⑤に関する内容は、必ず研究実施承諾書に署名・捺印頂く関係所属長の同意を得てから、記入して下さい。

#### ⑥共同研究者

基本的に申請応募者が研究代表者となります。

研究代表者が、共同研究者にあたる場合がございます。研究代表者である共同研究者にアンダーラインを引いて下さい。

#### ⑦研究実施承諾書

①～⑥の内容をすべて、所属機関長が確認し、同意が得られた場合に御、署名・捺印をお願い致します。

#### 申請応募期間

平成 29 年 9 月 1 日～10 月 10 日（必着）

#### 申請書類提出先

〒104-0033

東京都中央区新川 2-22-2 新川佐野ビル 6F

一般社団法人 日本看護学校協議会共済会内 研究助成事業事務局 宛